

捕獲後すぐ現場に引き返す

# トラクター盗難続出

## 滋賀・甲賀地域 防犯強化へ緊急文書

【滋賀・近江】甲賀農業農村振興事務所とJAこづかは29日、今月下旬に管内(甲賀市、湖南市)でトラクターの盗難被害が続出したことから、大型農業法人で3台(64、55、33馬力)約760万円相当が盗まれた。犯罪防止へ万全の注意を促した。

警察の調べでは、22日夜に甲賀市内の大型農業法人の倉庫から大型トラクター2台(85、65馬力)約1400万円相当、27日には湖南市内の別の大型農業法人で3台(64、55、33馬力)約760万円相当が盗まれた。犯罪は甲賀地域に集中し、

事態を重く見た甲賀湖南農業共済組合、甲賀地域農業センターとの4者で、緊急文書を発送した。文書はA4判で「管内で農機の盗難が多発しています。ご注意ください」とし①田畑に機械を放置しない②鍵は必ず抜き、別の場所に保管する

域農業センターとの4者で、緊急文書を発送した。文書はA4判で「管内で農機の盗難が多発しています。ご注意ください」とし①田畑に機械を放置しない②鍵は必ず抜き、別の場所に保管する

③保管倉庫に必ず鍵をかける④市販のハンドロックやワイヤロックを使う―と呼び掛けています。発送先は認定農業者約170戸、集落の農事組合人と特定農業団体約50事業所、農事改良組合

約200団体の計約420カ所。2000枚作成し、集会や回覧などでも周知する。また、ポスター風に拡大し、関係機関や倉庫などでの掲示も検討している。

山口県内の畜産農家らでつくる山口型放牧研究会は29日、山口市内で農地に放牧した牛のブランド化に向けた研究会を開いた。地元消費者ら約100人が参加。健康志向を踏まえ、放牧牛の特徴である脂肪の少なさを紹介した。「いい肉の日(29日)」にちなみ、焼き肉を振る舞い、輸入物との違いをアピールした。県内では、耕作放棄地に電気柵や水飲み場を設

脂肪少なくヘルシー放牧牛の肉質PR

山口の研究会

け、繁殖雌牛を放牧する「山口型放牧」が盛ん。2011年度には300秒に延べ1300頭を放した。ただ、放牧牛は粗飼料中心で肉に脂肪がつきにくい。そのため、枝肉価格は肥育牛よりかなり安い。

比較。県地域消費者団体連絡協議会会長の吉富崇子さん(67)は「見た目は自然な肉の色で、臭みもない。ステーキに並ぶ不自然な赤色の輸入物よりも親しみやすい」と評価した。

研究会は今後、放牧した経産牛や肥育牛などの肉質を比較。県地域消費者団体連絡協議会会長の吉富崇子さん(67)は「見た目は自然な肉の色で、臭みもない。ステーキに並ぶ不自然な赤色の輸入物よりも親しみやすい」と評価した。



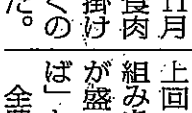
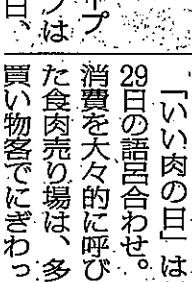
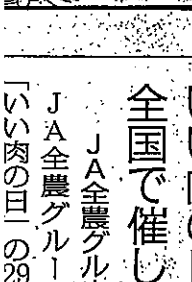
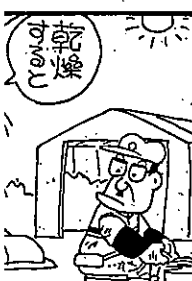
放牧牛と輸入牛の肉を比べる参加者(29日、山口市内)

山口県内の畜産農家らでつくる山口型放牧研究会は29日、山口市内で農地に放牧した牛のブランド化に向けた研究会を開いた。地元消費者ら約100人が参加。健康志向を踏まえ、放牧牛の特徴である脂肪の少なさを紹介した。「いい肉の日(29日)」にちなみ、焼き肉を振る舞い、輸入物との違いをアピールした。県内では、耕作放棄地に電気柵や水飲み場を設

け、繁殖雌牛を放牧する「山口型放牧」が盛ん。2011年度には300秒に延べ1300頭を放した。ただ、放牧牛は粗飼料中心で肉に脂肪がつきにくい。そのため、枝肉価格は肥育牛よりかなり安い。

比較。県地域消費者団体連絡協議会会長の吉富崇子さん(67)は「見た目は自然な肉の色で、臭みもない。ステーキに並ぶ不自然な赤色の輸入物よりも親しみやすい」と評価した。

研究会は今後、放牧した経産牛や肥育牛などの肉質を比較。県地域消費者団体連絡協議会会長の吉富崇子さん(67)は「見た目は自然な肉の色で、臭みもない。ステーキに並ぶ不自然な赤色の輸入物よりも親しみやすい」と評価した。



いい肉の日 全国で催し JA全農グループは「いい肉の日」の29日、消費拡大を呼び掛けた。「いい肉の日」は11月29日の語呂合わせ。食肉消費を大々的に呼び掛けた食肉売り場は、多くの買い物客でにぎわった。



指した」と話す。 肉質を比較。県地域消費者団体連絡協議会会長の吉富崇子さん(67)は「見た目は自然な肉の色で、臭みもない。ステーキに並ぶ不自然な赤色の輸入物よりも親しみやすい」と評価した。